



令和6年5月29日

東京都千代田区四番町5番地3
科学技術振興機構（JST）
Tel：03-5214-8404（広報課）
URL <https://www.jst.go.jp>

国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（BOOST） 次世代AI人材育成プログラム（若手研究者支援）における 研究提案の募集について

JST（理事長 橋本 和仁）は、国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（BOOST）次世代AI人材育成プログラム（若手研究者支援）における新規の研究提案募集を2024年5月29日（水）から開始します。

本プログラムでは、国家戦略上、重要で緊急性の高い分野として設定した次世代AI分野（AI分野およびAI分野における新興・融合領域）を担う優秀な若手研究者の研究課題を公募により選定し、その研究活動を支援することを通じて、日本の国際競争力の抜本的強化を図ることとしています。国家戦略分野である次世代AI分野への挑戦を志す若手研究者が、所属機関にかかわらず、最適な場所を求めて自由に独立して研究に従事し、ステップアップできる環境の構築及び処遇向上を目指します。具体的には、若手研究者がクロスアポイントメント制度を活用し次世代AI分野の研究環境が充実した研究機関で行う研究開発を支援します。自身が持つ高い専門性を生かしつつ、それを越えた異分野融合によって国家戦略分野にチャレンジする意欲を喚起し、また、産学官のセクターを超えた複数の組織への所属を推奨することで、国家戦略分野に従事する人材の流動化を促進します。

本プログラムの運営は、提案された課題の選考や採択した課題の研究マネジメント、評価等について、プログラムオフィサー（PO）がアドバイザーらの協力を得ながら行います。

PO：河原林 健一（情報・システム研究機構 国立情報学研究所 情報学プリンシプル研究系 教授／東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授）

研究提案募集の詳細は、別紙および下記事業ホームページを参照してください。

URL：<https://www.jst.go.jp/program/boost/yr/index.html>

<添付資料>

別紙：国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（BOOST）

次世代AI人材育成プログラム（若手研究者支援）における研究提案募集の概要

<お問い合わせ先>

科学技術振興機構 創発的研究推進部 BOOST公募担当

〒102-8666 東京都千代田区四番町5番地3
内山 浩幹（ウチヤマ ヒロキ）
E-mail : boost-yr-inquiry[at]jst.go.jp
※お問い合わせは電子メールでお願いします。

<科学を支え、未来へつなぐ>

例えば、世界的な気候変動、エネルギーや資源、感染症や食料の問題。私たちの行く手にはあまたの困難が立ちはだかり、乗り越えるための解が求められています。JSTは、これらの困難に「科学技術」で挑みます。新たな価値を生み出すための基礎研究やスタートアップの支援、研究戦略の立案、研究の基盤となる人材の育成や情報の発信、国際卓越研究大学を支援する大学ファンドの運用など。JSTは荒波を渡る船の羅針盤となって進むべき道を示し、多角的に科学技術を支えながら、安全で豊かな暮らしを未来へとつなぎます。

JSTは、科学技術・イノベーション政策推進の中核的な役割を担う国立研究開発法人です。

国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（BOOST） 次世代AI人材育成プログラム（若手研究者支援）における研究提案募集の概要

1. プログラムの概要

本プログラムは、国家戦略上、重要で緊急性の高い分野として設定した次世代AI分野（AI分野およびAI分野における新興・融合領域）を担う優秀な若手研究者の研究課題を公募により選定し、その研究活動を支援することを通じて、日本の国際競争力の抜本的強化を図ることを目的としています。公募を通じて優秀な研究者の研究課題を選定し、研究費などを支援するものであり、以下のように緊急性の高い特別な目的を有する事業として、新たに令和5年度補正予算により創設されました。

- ① 国際的に人材獲得競争が激しいAI分野において、国家プロジェクトをけん引する中核組織として同分野の研究基盤（研究費も含む）やAI研究に不可欠な情報基盤が充実している国立研究開発法人などに、日本全国の優秀な若手研究者を引きつけてエフォートの一部を集約し、好待遇で処遇できるようにする
- ② 他分野とAI分野による異分野融合や、人材の流動化を促進させる
- ③ 「クロスアポイントメント制度」は「兼業制度」に比べて、組織間のクロスアポイントメント協定に基づき業務時間や業務環境などを柔軟に設定できることから、クロスアポイントメント制度の活用を前提とする

本プログラムでは、国家戦略分野である次世代AI分野への挑戦を志す若手研究者が、所属機関に関わらず、最適な場所を求めて自由に独立して研究に従事し、ステップアップできる環境の構築及び処遇向上を目指します。具体的には、博士号取得後10年未満の若手研究者がクロスアポイントメント制度を活用し次世代AI分野の研究環境が充実した研究機関で行う研究開発を支援します。自身が持つ高い専門性を生かしつつ、それを越えた異分野融合によって国家戦略分野にチャレンジする意欲を喚起し、また、産学官のセクターを超えた複数の組織への所属を推奨し、国家戦略分野に従事する人材の流動化を促進します。

本プログラムの運営は、提案された課題の選考や採択した課題の研究マネジメント、評価等について、プログラムオフィサー（PO）がアドバイザーらの協力を得ながら行います。

PO：河原林 健一（情報・システム研究機構 国立情報学研究所 情報学プリンシプル研究系 教授／東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授）

2. プログラムの特徴

本プログラムでは、クロスアポイントメント先機関が大学等（国公立大学、国公立研究機関、公設試験研究機関、独立行政法人などの公的研究機関、公益法人などの公的性格を有する機関であって、JSTが認めるもの）の場合は、クロスアポイントメント先機関が負担する人件費について、本プログラムの直接経費からの支出が可能です。

3. 募集期間および募集内容

募集期間：2024年5月29日（水）～7月31日（水）正午
研究提案募集の詳細は、下記事業ホームページを参照してください。

URL：https://www.jst.go.jp/program/boost/yr/index.html

4. 研究期間・研究費・採択予定課題数

研究期間：5年間

研究費（上限額）：総額5,000万円（直接経費）

採択予定課題数：最大200件程度（ただし、応募の状況などによって変動）

5. 研究提案の受付方法

研究提案の応募は「府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」により受け付けます。

府省共通研究開発管理システム（e-Rad）ポータルサイト

URL：https://www.e-rad.go.jp/

6. 募集に関するお問い合わせ先

科学技術振興機構 創発的研究推進部 BOOST公募担当

〒102-8666 東京都千代田区四番町5番地3

内山 浩幹（ウチヤマ ヒロキ）

E-mail：boost-yr-inquiry[at]jst.go.jp

※お問い合わせは電子メールでお願いします。